

幸区区民会議
安全・安心・生きがい部会
地域防犯活動の推進



地域防犯活動の推進について

提言1

地域での防犯活動をもっと知ってもらう



■わんわんパトロールの活動事例
と具体的取り組みへの検討



2 他区のわんわんパトロール 活動事例について

「川崎わんわんパトロール」
の活動について

代表 三澤史朗さん



川崎わんわんパトロール

■立ち上げ

- ・平成17年12月
- ・同じ公園に集まる犬仲間
- ・36世帯40匹でスタート
- ・現在は12町会80名以上



川崎わんわんパトロール

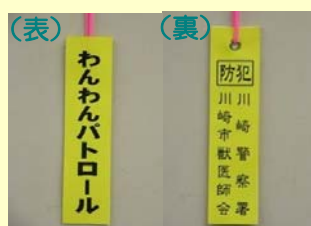
■活動内容①

- ・ 標識をつけて、散歩をするだけ
- ・ いつもより少し余計に気を配る
- ・ 標識はリード（紐）に
- ・ 獣医師会の協賛



わんわんパトロールの標識例

■川崎わんわんパトロール



■宮前ワンワンクラブ



■高津わんわんパトロール隊

川崎わんわんパトロール

■活動内容②

- ・警察署に隊員の名簿を提出
- ・隊員の携帯に警察署の直通番号を登録
- ・PTAの登下校児童の見守りとの連携
- ・成果を出そうとせず
気楽に参加



3 検討事項・検討の方向性

幸区での具体的取り組みに
向けての検討



幸区での具体的取り組みに向けて

■課題

- ・参加への呼びかけ、参加者の確保
- ・気軽にできる活動であることのアピール
- ・コンセプト（活動指針）づくり
- ・モチベーションを保ち
活動を継続する工夫
- ・標識の内容・予算化
- ・警察署の協力 など



幸区での具体的取り組みに向けて

■コンセプト案① 趣旨・活動内容

- ・住民が地域に目を向けていることを示す
- ・犬の散歩の「ついでに」地域の見守りを
- ・通報以上の行動はしない
- ・自己責任
- ・愛犬家としてのマナー



今後の検討の方向性①

わんわんパトロールについて

- ・ 取り組みの周知と参加の呼びかけ
（担い手の確保）
- ・ 愛犬家以外の方も参加できる取り組み
の検討
（ウォーキング、散歩など）



今後の検討の方向性②

提言2「地域が青少年に関心をもち、青少年 が犯罪の加害者・被害者にならないよ うにする」について

- ・ あいさつ、声かけ運動など、地域の見守り
につながる活動の展開

などを検討